

**令和7年度の目標は達成できていますか？ 「朝のあいさつ」と「朝の登校」を頑張りましょう。**

4月7日の始業式、4月9日の入学式で、私が生徒のみなさんをお願いしたことが3つありました。2つは、始業式と入学式の両方で話し、1つは入学式で話しました。1つめは、『何かをやってみようという気持ち』をもち続けてほしいこと。2つめは、「周りの人のことを大切にできる人になってほしい」こと。3つめは、入学式で話した「自分と違う価値観を認めることができる人になってほしい」ことです。この3か月半の学校生活の中で、この3つを達成することはできていますでしょうか。達成できていると思える人はすばらしいと思います。これからも3つのことを続けてください。達成できていないと思う人は、8月からの学校生活の中で意識するようにしてください。みなさんは、それぞれ自分の目標を4月にたてたと思います。これまでの3か月半の学校生活を振り返り、達成できた人は新たな目標をたてて8月後半からの学校生活をむかえてほしいと思います。

3か月半の生徒の皆さんとの学校生活の中で、頑張してほしいことがみつかりました。それは、「朝のあいさつ」と「朝の登校」です。私は毎朝（8時10～30分）、昇降口でみんなを迎えるようにしています。元気に「おはようございます」と言ってくれる人、私の目の前まで来てお辞儀をして朝のあいさつをしてくれる人がいます。しかし、残念なことにあいさつを返してくれない人がいます。「おはようございます」と言ったときに反応がないと悲しくなります。部活動の時間はよくあいさつをしていて、来校者の方からお褒めの言葉をいただくことがあります。あいさつは社会人になっても大切とされるマナーです。いつでも、誰にでも、感じのよいあいさつができる人になるためにも、まずは学校での朝のあいさつを頑張してほしいと思います。

「朝の登校」についてですが、本校では、生徒は8時25分までに昇降口を通過して教室に入り、8時30分から朝学習に取り組むようにしています。しかし、8時30分ぎりぎりに昇降口を通過する人がいます。4月から、少し早めに登校するように呼びかけていますが、なかなか改善がみられません。時間に余裕をもって行動することは皆さんが社会生活を送る上で大切なことです。とくに、3年生は高校生になったら、今よりも早い時間に登校する人が多いと思います。今のうちに余裕をもって行動できるようになっておきましょう。

完全給食開始から1年半が過ぎました。中学校が完全給食となった意味を考えてみましょう。

令和6年1月10日に太宰府市の中学校完全給食が始まりました。太宰府市が中学校完全給食を実施した理由は、近年の食を取り巻く社会環境の変化や価値観・ライフスタイル等の多様化が進むなか、生徒のみなさんの不規則な食事など食生活の乱れや健康面への影響が懸念されており、学校給食は、適切な栄養摂取による健康の保持増進のみならず、学校生活を豊かにし、社交性や協同の精神、食に関する正しい理解と適切な判断力、将来にわたる望ましい食習慣を養うなど重要な役割を果たすものだと考えているからです。しかし、本校における残食率は高く課題となっています。もちろん学級によって差があり、残食毎日ほぼ0という学級があります。

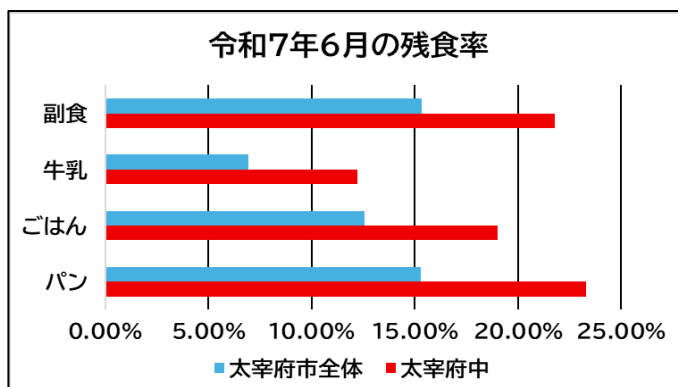
本校栄養士の石橋先生からのメッセージを紹介します。

みなさん、給食は好きですか？ 私は毎日みなさんが楽しそうに食べている様子を見て、感動しています。何日も何日も練り直してやっと作り上げた献立を、調理員さんたちが朝早くから出勤して作ってくれています。給食を作るのはとても大変なので、つい我が子を送り出す気持ちになってしまうのです。また、残った給食を見ると悲しくなります。給食はみなさんの成長に必要な栄養素を、国の基準に従ってしっかりと詰め込んでいます。残してしまったら、栄養不足になってしまうかもしれません。「ちゃんとおなか一杯になったかな？」

「帰ってお菓子を食わずにいいかな？」と、私も子を持つ親として心配になってしまいます。

給食は毎日のことです。当たり前の毎日を安心して過ごせるよう、おいしい給食を食べることがみなさんの学校へ来る理由のひとつになれるよう、これからも頑張っていこうと思います。

最後に、令和7年6月の残食率をご覧ください。本校はすべての項目において残食が多く、太宰府市全体を上回っています。この結果が勉強やスポーツに影響しないか心配です。



夏休み中大きな事故等がないよう、気をつけて生活してください。次の登校日は8月25日（月）です。みなさんが新たな目標をもって、元気に登校することを期待しています。

